



# はなみずき

学校教育目標

「なぜだろう」  
「これでよいのか」  
「さあやるぞ」

## 体力の向上も見られます！

校長 関根 祐一

学校農園の上を滑るように飛び交うトンボがシオカラトンボからアキアカネに交代しました。高い空、爽やかに澄んだ空気。お彼岸を過ぎた途端、がらりと季節が変わったようです。極めて厳しい暑さからの突然とも言える急な気候の変化でしたので、体がびっくりして対応しきれないと感じているくらいです。運動会の練習も本格的になってまいります。子供たちの健康管理にも十分にご留意ください。学校でも子供たちの体調や気を付けて取り組を進めてまいります。

み込んでくださっています。それら一つ一つが全てつながり、子供たちが能動的・主体的に活動する大きな学びのサイクルが創られ、体力面でも向上の基盤となっているのではないかと推察しています。体力にしても、所謂学力にしても、自ら進んで取り組めば取り組んだだけ、確実に自分の力となっていくますし、周囲とより良い方向で響き合う力ともなりまします。特に体力の向上については、私はあらゆる活動の素になる“気力”の充実につながるものと考えていますので、より一層の向上を目指していきたいところです。課題として見えているのは、握力や長座体前屈から測られる筋力や柔軟性といった継続して取り組むことによって高まる体力や、反復横跳びや立ち幅跳びで現れる全身を使う運動に係る体力等です。また、体力には「運動をするための体力」と「健康に生活するための体力」があり、健康に生活するための体力、防衛体力の維持・向上も極めて大切です。それには、運動習慣に加えて基本的な生活習慣の確立(勿論、食習慣を含みます)が欠かせません。

9月26日(木)北小クリーンアップ活動の成果



保護者の方、サポートスタッフの方にもご協力いただき、みんなで綺麗にできました。

標題の「体力の向上」については、新体力テストの記録の平均を昨年度の市や県の平均と照らして概観した傾向です。一人一人の体力は当然様ではありませぬし、数値で見ると昨年度の県平均や市平均を若干下回る状況ではあるのですが、全体的に体力が向上してきていることが伺われる結果でした。これまで積み重ねてきた体力づくりの取組と、今年度当初から着手した取組がつながり成果として表れてきたのではないかと考えます。また、別の側面から要因を考えますと、北小では、担当委員会の子供たちや高学年の子供たちがリードしてくれて気持ちのよい挨拶の励行や熱心な掃除への取組が進んでいます。各学級でも日々の学習(授業)にしっかり取り組んでいく子供たちの前向きな姿勢があり、学校図書館の活用も大変活発です。そして、保護者の皆様、地域の皆様から学校の教育活動へご理解とご協力をいただき、各ご家庭ではお子さんを温かく包

一人一人に、重点的に取り組みたい事や目標があると思えますし、今月の目標は「たくさん本を読もう」です。先に触れましたように多くの子が学校図書館を積極的に利用できていますので、今年度の読書月間でも沢山の本に触れてほしいとも思っています。他方、運動会もある10月です。自分に合った方法と内容で、バランス良くこれからも体力の向上に取り組んでほしいと思っています。



9月25日(水)ロング屋休みの校庭風景

衣替えの頃ですが、5月号でお知らせしましたように、一年を通して軽装での勤務とさせていただきますことをご承知おきください。